

第4号 区政会議の質問・意見に対する回答及びその後の対応

番号	年月	意見	対応
1	令和3年度12月 第2回区政会議	こどもに直接届く支援がまだまだ少ないと感じる。 家族以外の人と関わる場所や機会は大切で、区として仕組みができればいいと思う。	家庭児童相談員相談事業やこどもの見守り強化事業を活用し、学校や民間団体とともに、地域での居場所が必要なこどもを支援しています。 令和6年度からは保護者のみならずこどもたちとも直接面談し、困りごとを解決していけるよう一緒に考えて作成する「サポートプラン」の取組も必要に応じて実施しています。
2	令和4年度9月 第2回区政会議 (グループ討議)	区内に海拔マイナス何メートルと貼ってあるがそれをまとめた地図を見たことない。避難経路と思ってた道が、実はなかなか水が引かない場所かもしれないので、ハザードマップなどにそういうのは載せた方がいい。	海拔につきましては、大阪市防災アプリにおいて、マップの避難場所等の表示をタップすると、わかるようになっております。 一方、市水害ハザードマップについては、掲載スペースに限りがある中で、必要な情報を可能な限り記載しております。
3	令和4年度3月 第4回区政会議	防災活動について、ジュニアリーダー育成と地域活動に参加していない一般住民向けの防災講座の検討してはどうか。	中高生を対象に「ジュニア防災リーダークラブ登録制度」を創設するとともに、一般の方に対しては、子育て世帯や保護者など向けの防災出前講座を実施しています。 また、防災イベント等においても、防災啓発も行っております。
4	令和4年度3月 第4回区政会議	高齢者の特殊詐欺防止も踏まえて、福祉担当と防犯担当が連携した取組みの強化を求める。	・特殊詐欺防止に関しては、警察と連携し、様々な場で注意喚起し、地域への防犯出前講座等を積極的に実施するとともに、広報紙、HP等による周知を行っています。また、映像(警察製作DVD)による啓発を区役所1階で実施しました。 また、地域の高齢者が集まる行事等(百歳体操・熟年の集い等)福祉担当と情報共有しながら防犯出前講座を実施し、啓発活動を強化しております。 ・緊急通報システムの非常通報装置の設置に関して福祉担当と防犯担当間で連携するとともに、特殊詐欺被害を防止するための通話録音機の貸与についても取組を進めてまいります。 さらに、介護事業所や障がい者事業所に依頼し、高齢者等に対して特殊詐欺のパンフレットを配布しました。
5	令和4年度3月 第4回区政会議	施策が、こどもが主語になっていない。こどもも、市民の一人として認め、どこに繋がっていけば良いか等、事業を考える際にこどもを中心に据えた施策の検討が必要。	令和5年8月12日から、大阪市では「こども・若者の声」を募集しており、多くのご意見が寄せられています。当事者である「こども・若者」からのご意見を受けとめ、真にニーズに沿った施策の構築を目指しています。 例としましては、令和7年度に改定のありました「社会的養育推進計画」の策定において、里親や施設等に在籍及び退所したこどもにアンケート等を実施し、策定委員のメンバーにも当事者であるこども2名が選任されていました。
6	令和4年度3月 第4回区政会議	に一よんが子どもたちに人気があると思うが、友達登録をしてもらうとに一よんのスタンプが使えるなどの工夫をすると子ども達が登録してくれたりするのではないかな。また、子どもの登録者が増えることで、子どもたち向けのイベントの充実にもつながれば良い。	に一よんのLINEスタンプを製作し、令和7年3月に公開しました。
7	令和5年度12月 第3回区政会議 (グループ討議)	津波避難ビルの確保は進んでいるが、24時間365日対応できるよう、あらゆる状況を加味して充足しているか課題だと思う。また、大阪湾岸では昼間の人口が多いため、在勤者への津波避難の啓発も重要だと思う。	津波避難ビルの表示版を設置している施設では、避難可能時間を掲示するなど、津波避難ビルに関する情報を周知しました。 また、区内の企業、事業所等に対して、防災講座を実施し、啓発を行いました。
8	令和5年度12月 第3回区政会議 (グループ討議)	スクールカウンセラーが週1回各学校に訪問することは大きな取組だと思うが、週1回でできることが限られていること、今日相談したことをまた相談するのに翌週まで待たなければならないことが課題だと思う。また、個人情報の取り扱いについても、カウンセラーが1人で情報を抱えてしまい、対応が制約されることがあることが課題だと思う。	令和6年度から小中とも週1回以上、スクールカウンセラーが配置されております。スクールカウンセラーには守秘義務がありますが、虐待の疑いなど、こどもの安心安全を守るために必要な情報を共有しつつ、スクールカウンセラー不在時もこどものサポートができるよう教職員に対しても必要な助言を行います。また、不登校でこどもが学校でのカウンセリングができない場合には、保護者の要望に応じて保護者とカウンセリングを行い、悩みに寄り添い解決を図るような工夫を行っています。
9	令和6年度9月 第2回区政会議 (グループ討議)	地域で開催するイベントの一覧を作ってPRしてはどうかと思う。	現在、各地域活動協議会が開催する盆踊り・夏まつりの日程を広報紙に掲載しています。その他のイベントについても、地域のニーズに合わせてPR活動を支援していきます。